

# 東京地下鉄株式会社と東芝インフラシステムズ株式会社による共同研究の実施に伴う 列車前方監視カメラでの撮影データの取得・分析について

2024年11月25日  
東京地下鉄株式会社  
東芝インフラシステムズ株式会社

東京地下鉄株式会社(以下「東京メトロ」、本社:東京都台東区、社長:山村明義)と東芝インフラシステムズ株式会社(以下「東芝インフラ」、本社:神奈川県川崎市、社長:島田太郎)では、同年9月24日にお知らせしたとおり列車前方監視カメラ(列車前方の障害物を検知するカメラ)について共同研究を実施しておりますが、12月以降は実施区間を変更いたします。

本研究は、列車運行における安全性向上を図るためのものであり、一部列車の乗務員室にカメラを設置し、撮影データの取得・分析を行います。

## 【実施区間】

<変更前> 銀座線上野駅～渋谷駅間

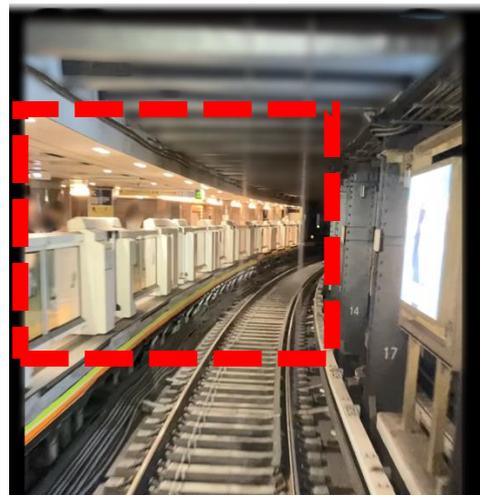
<変更後> 銀座線浅草駅～渋谷駅間

※実施期間に変更はなく、2024年10月から2025年3月頃までの期間で随時※1

## 【カメラ設置位置及び撮影範囲】



カメラ設置位置※2



撮影範囲イメージ※3

※1:期間内で合計3日程度の撮影を予定しています。

※2:今後の検討で設置位置が異なる場合がございます。

※3:ホーム区間撮影時は、撮影範囲イメージ赤枠内のように、お客様が映込む可能性がございます。

※4:取得した撮影データは個人情報に該当するため、以下の取扱いといたします。

- ・撮影データの取扱いは東京メトロ個人情報保護方針によります。
- ・本研究の目的(画像データ AI 学習等)以外の用途では使用いたしません。
- ・撮影データはすべて暗号化され保存されます。
- ・通信等の際のデータはすべて暗号化されます。
- ・セキュリティで保護された装置間のみのデータ通信を行う仕組みとしています。
- ・東京メトロから東芝インフラに撮影データを開示いたします。

<参考:東京メトロ個人情報保護方針>

(<https://www.tokyometro.jp/privacy/index.html>)